

部活動地域展開に関するアンケート結果

調査対象：市内 14 校 小学校 5・6 年児童 中学校 1・2 年生徒
小学校 5・6 年保護者 中学校 1・2 年保護者

調査期間：令和 8 年 6 月 8 日（月）～ 6 月 26 日（金）

回答者数：小学校 5・6 年児童 1004 人（93%） 中学校 1・2 年生徒 1040 人（92%）
小学校 5・6 年保護者 730 人（68%） 中学校 1・2 年保護者 758 人（67%）

【アンケート結果の抽出】

■中学校に入学後、地域クラブやクラブチームに入る予定はありますか。（小 5・6 年児童）

ある	245 人	24.4 %
ない	98 人	9.8 %
わからない	661 人	65.8 %

👉 ほとんどの児童が現時点では未定
今後の情報発信や体験の場等が重要

■地域クラブやクラブチームを選択するうえで最も重要だと思うものは何ですか。（小 5・6 年児童）

自分の取り組みたい種目があるかどうか	513 人	51.1 %
週にどの程度活動するか（回数・時間）	238 人	23.7 %
指導者がどのような人であるか	117 人	11.7 %
活動場所、練習場所に関すること	70 人	7.0 %
月謝等、活動にかかる費用に関すること	30 人	2.9 %

その他：チームの雰囲気、未経験者がいるか、楽しめる活動であるか 等

👉 子どものニーズにあった種目展開を行い、今後も可能な限り選択の幅を広げていく必要性

■地域クラブやクラブチームの活動に最も期待することは何ですか。（中 1・中 2 生徒）

仲間と体を動かすことや好きなことを楽しめること	388 人	37.3 %
専門的な練習を重ね、競技力を高めること	339 人	32.6 %
学習や他の習い事と両立しながらできること	165 人	15.9 %
学校や学年を越えて、新しい関係を作ること	94 人	9.0 %
新しいことやマイナーな種目に挑戦できること	28 人	2.6 %

👉 活動に対して、生徒の中にも大きく、競技スポーツ、生涯スポーツの 2 つの考え方がある。

■現在参加している地域クラブやクラブ活動の成果は何だと思えますか。（参加中の中 1・中 2 生徒）

専門的な技術や知識が身に付いてきている	166 人	16.0 %
基礎体力が向上し、活動的な生活ができています。	103 人	9.9 %
仲間と協力、助け合うことの大切さを学んでいる	85 人	8.1 %
目標に向かって努力する習慣が付いている	53 人	5.0 %
礼儀を大切にすることや感謝の気持ちをもっている	50 人	4.8 %

その他：多様な人との交流機会になっている、コミュニケーション力の向上 等

👉 これまでの部活動の受け皿として、一定の成果が上がっている。

■現在参加している地域クラブやクラブ活動の課題は何だと思いますか。（参加中の中１・中２生徒）

特にない	205人	19.7%
練習時間や頻度に関すること	82人	7.8%
移動や活動場所、家族の送迎に関すること	69人	6.6%
一緒に活動する仲間に関すること	54人	5.0%
指導者に関すること（指導内容・指導方針等）	54人	5.0%

その他：毎月の月謝や活動費に関すること 暑すぎる日は中止にしてほしい 等

👉参加者の半数近くは特に課題を感じていない。練習時間、頻度については今よりも多くを望む傾向。

■スポーツ系・文化系を問わず、どのような種目が地域クラブ、クラブチームにあったらよいと思いますか。（中１・中２生徒）

・多かった種目として → ・バドミントン ・ダンス ・ゴルフ ・パソコン ・Ｅスポーツ

■部活動やこれからの地域の活動について、自由に意見を書いてください。（小学５６年・中学１２年）

〔要点のまとめ〕★＝特に多かったもの

【共通するテーマや内容】

- 部活動の継続・校内実施への希望（地域移行への不安）
 - ・部活動自体を残してほしい、できれば学校内で完結してほしいという要望が強い（特に小学生）。
 - ・地域移行に対する不安が共通の課題。
- 活動内容の充実と選択肢拡大（★）
 - ・文化系、ものづくり、ダンスなど多様な部活動を増やしてほしいという強い希望。
 - ・参加者の興味に合わせた選択肢の拡大を求める声。
- 情報提供・体験機会の充実
 - ・団体の紹介や活動の体制、活動頻度・時間・回数を明確に示してほしい。
 - ・体験の場を増やし、入部前に雰囲気や内容を把握できるようにしてほしい。
- 活動時間・曜日・頻度の配慮
 - ・できるだけ多く活動したいという希望と、同時に無理のない活動設定を求める声がある。
 - ・活動日程を分かりやすく示し、参加しやすい時間帯を配慮してほしい。
- 安心して参加しやすい環境づくり（★）
 - ・厳しすぎない雰囲気、いじめや上下関係への配慮を求める。
 - ・楽しく安全に参加できる運営体制を望む声が多い。
- 交通・費用・場所の負担軽減
 - ・遠方での練習や送迎負担、月謝などの費用負担を軽くしてほしいという心配。
 - ・施設場所や練習場の利便性向上の希望。
- 指導体制・施設改善
 - ・専門性のある指導者の確保を求める声。
 - ・体育館設備や用具の充実、荷物置き場などハード面の改善希望。
- 試合・イベント・交流機会の拡充
 - ・大会や交流、試合参加の機会を増やしてほしい（中学生では試合増加の要求が顕著）。

- ・ 対外試合や合同練習等、成果を試す機会の拡大を望む声。

9 継続しやすさ・学業との両立（★）

- ・ 続けやすい無理のない仕組みを求める。習い事や勉強との両立を支援する配慮が必要。

【小学校・中学校 校種ごとの特徴】

（小学５・６年）

- ・ 学校内完結を強く希望。地域移行への不安が特に大きい。（先の見えない不安より）
- ・ 楽しさ・安心感、思い出となる経験の場であることを重視。
- ・ 活動する種目への多様化の期待が高い（文化系・ダンス等）。

（中学１・２年）

- ・ 練習時間・頻度の増加を強く希望（週３回では不十分とする意見多数）。★
- ・ 指導者の専門性や施設環境改善、試合や成果を試す場への参加機会の拡大を強く求める。
- ・ 費用・送迎などの負担が参加継続の障害となっている。競技志向・上達志向の声も目立つ。

■お子様に関係する種目、関心がある種目の地域展開について、どの程度ご存じですか。

（小５・６年保護者）

内容や背景について、よく理解をしている	29人	3.9%
内容や背景について、ある程度、理解している	279人	38.2%
言葉は聞いたことがあるが、内容はよくわからない	220人	30.1%
まったく分らない	202人	27.7%

（中１・中２保護者）

内容や背景について、よく理解をしている	63人	8.3%
内容や背景について、ある程度、理解している	459人	60.6%
言葉は聞いたことがあるが、内容はよくわからない	179人	23.6%
まったく分らない	57人	7.5%

👉 中学生の保護者、よそ7割は地域展開について理解がある。小学生、中学生の保護者、およそ3割は現在もよく分かっていない状況である。周知の方法も今後、工夫していく必要がある。

■地域クラブやクラブチームで活動する場合、月謝として許容できるのはどの程度ですか。

（小学生・中学生保護者）

～1000円程度	274人	18.4%
～2000円程度	306人	20.5%
～3000円程度	322人	21.6%
～4000円程度	80人	5.3%
～5000円程度	169人	11.3%
～8000円程度	12人	0.8%
活動に見合えば金額は問わない	334人	22.4%

👉 ～3000円以内だと考える保護者が全体の5割を超える。一方で、2割程度の保護者は活動内容に見合っていれば、金額が問わないとする意見もある。

■地域展開を進める上で、行政に求める支援は何ですか。(小学生・中学生保護者)

保護者の送迎負担を軽減する仕組み	450人	30.2%
指導者の質、安全を担保する仕組み	356人	23.9%
クラブや活動に関する総合的な情報の提供	212人	14.2%
多様な種目の受け皿をバランスよく整えること	179人	12.0%
保護者に向けた説明会、子どもたちへの説明	123人	8.2%
経済的に困難な家庭への支援	109人	7.3%

その他：指導者への待遇（ボランティアにならないように）、練習場所の提供、地域クラブの定期的な調査、監督、指導者の確保、等

☝送迎負担の軽減、指導者の質の担保、安全管理の仕組み等の意見が多かった。行政としてできること、できないことを精査し、施策として設けるもの、クラブの担当者に働きかけること等を考えていきたい。

■部活動やこれからの地域の活動について、自由に意見を書いてください。(小学生・中学生 保護者)

【意見に関する項目の整理】

- 1 費用負担（入会金・月謝・年会費・追加費用）
- 2 送迎・移動（距離、時間帯、共働き、ひとり親、交通安全）
- 3 情報不足・分かりにくさ（制度、地域クラブとクラブチームの違い、手続き）
- 4 安全管理・責任の所在（事故、保険、緊急連絡、管理者の明確化）
- 5 指導者の質・コンプライアンス（暴言・体罰・ハラスメント、指導レベル、資格）
- 6 活動機会の減少への不安（平日・長期休暇の活動、居場所、運動不足）
- 7 大会参加・競技機会の不公平感（所属しないと試合に出られない等）
- 8 種目・選択肢の不足（特に文化部、女子の選択肢、新しい種目）
- 9 学校教育としての部活動価値（仲間・先輩後輩・規律・思い出）
- 10 行政に求める支援（費用補助、指導者確保、送迎支援、情報提供の改善）
- 11 ☆肯定的意見（専門的な指導・他校生徒との交流による出会い・教員負担軽減への理解）

【全体像（小学生・中学生 保護者 共通して強い意見）】

■「家庭負担の増加（費用＋送迎）」が最大の懸念

月謝・年会費・ユニフォーム等の追加負担、会場が遠くなることによる送迎負担が重なり、共働き・ひとり親・兄弟が多い家庭ほど参加が難しくなるという声が多い。結果として「やりたい子が諦める」「経験格差が広がる」不安に直結している。

■制度・運営が“分かりにくい／決まっていない”ことへの不満

「地域クラブ・クラブチーム・休日合同・平日部活（諸活動）」の位置づけが曖昧で、説明会でも「未定」「把握していない」という回答になっている。そのため保護者側は、いつ、何が、どう変わるのか（特に平日・長期休暇・中3までの見通し）の明確な説明を求めている。

■安全・責任・管理体制の明確化要求が強い

校外活動になることで、事故時の責任の所在（市／学校／事業者）、保険、緊急連絡網、誰が管理責任者か、金銭の取り扱い（現金集金への不安）など、「預け先として安心できる仕組み」を求める意見が目立つ。

■指導者の質とハラスメント懸念

暴言・体罰的指導、時代に合わない指導、性被害等のリスク、指導者の経歴・資格の見える化を求める声がある。同時に、良い指導者への感謝や「専門指導は魅力」という肯定も一定数ある。

■活動機会（平日・長期休暇）が減ることによる“居場所”不安

夏休み等に活動がなくなると、運動不足だけでなく、スマホ・ゲーム偏重、生活リズムの崩れ、非行リスクまで懸念されている。代替案として、学校施設開放、自習室、基礎運動の場、放課後活動の確保などが提案されている。

■大会参加の仕組みへの不満・不公平感

「地域クラブに入らないと大会に出られない」「受け皿が1つしかない」「学校部活に残る層のモチベーションが下がる」など、制度が競技機会を狭めるという指摘がある。

■選択肢（種目）の不足、特に文化部の弱さ

吹奏楽以外の文化系、女子の選択肢、新しい種目（ダンス、バドミントン、プログラミング等）の希望が多い。「学校で気軽に始められた体験機会が失われる」という声も共通している。

【一部意見の抜粋】

◆これまでの部活動のように、気軽に新しいスポーツに挑戦するということが難しくなると思う。また活動場所が遠くなることにより親の送迎が必要になれば、働いている保護者の時間調整が必要になり、子供が希望していても活動させてあげられない可能性もあると思う。

◆できれば今まで犬山市内の中学校の部活になかったような部活(バドミントン、新体操など)も積極的に取り入れていただけると子どもの選択肢が増えるのでありがたい。また、地域移行のメインが運動部であると思うので、書道部、演劇部など高校の部活にも繋げていけるようなものと良いと思う。

◆まだまだ地域移行が始まったばかりで、色々と不明点や変更点も多いと思う。定期的に地域移行 NEWS として出してくれているおかげで、多少は情報が入ってきている。種目によってはどうなるのか不安もあるが、9月以降はさらに詳しい情報が出てくることを期待している。

◆強制的に参加するものではないとは分かっているが、勧誘や参加促進の機会が減ることで、各種活動と無縁になるのではないかと危惧する。参加する機会など、体験会や地域交流会などのチャンスを設けて頂きたい。

◆指導者の質の向上をお願いしたい。ただでさえ学校間の慣れない集団で、指導も適切ではないとなると子どものモチベーションが下がる。指導者の問題は地域移行する際の重要課題です。教育活動の一環として、責任感ある方の選任をしてほしい。

◆時代に沿って変わっていくことは仕方ないことだが、費用負担や送迎負担がかかってしまうので、その支援を何かしてくださると大変助かる。費用がかかるから、送迎が負担だからという理由で子供のやりたいことを抑えたくない。

◆地域活動は自由参加なので、条件によっては加入できない場合もあるため、その点は子どもたちの可能性を狭めている気がする。一方で、角度を変えてみると、学校というマイノリティーではなく、より広範囲の地域での活動により、新たな交流やチャンスが広がることは良いことだと思う。

吹奏楽の今後の展開について

① 犬山市部活動休日合同バンド 現状報告

☆令和8年度 犬山市合同バンド 活動人数(9月～)

(※令和9年9月からの地域クラブを見据えて、休日合同バンドを運営していく)

	North wind Orchestra (犬山中・城東中)		South wind Orchestra (東部中・南部中)	
活動人数	1年 31人	2年 29人	1年 25人	2年 30人
活動場所	犬山市立犬山中学校		犬山市立東部中学校	
指導者	吹奏楽指導員 田森 義孝 氏 野々垣 行恵 氏		東部中学校教諭 横井 宏美 教諭	
保護者会	9月12日(土) 10時30分～犬山中学校		9月12日(土) 8時30分～東部中学校	

○North wind Orchestra プランについて

田森先生(トランペット専門)・・・バンド指導・練習計画・コンクール指揮

野々垣先生(打楽器専門)・・・練習計画・その他本番対応など

→地域クラブになってからも、学校の教員が何人か関わっていけるのがベスト

(生徒の安全面の確保や教育的配慮)

※指導者間の連携や音楽的要素・価値観を共有し、なおかつ尊敬し合える関係性の中で指導していくことが大切 ▲運営組織の確立をどのように進めるかが課題

○South wind Orchestra プランについて

横井先生(東部中学校教諭)

→教え子や保護者の協力を得て活動をしていく予定(体制として大きな変化は無し)

② 他市町における吹奏楽地域展開の事例

☆一宮市の地域クラブの例

団 体	会費等	指導者
尾州ジュニアウインドオーケストラ	土曜限定 6,000 円/月 火木土 12,000 円/月	プロ
一宮ジュニアウインドオーケストラ	第1・2・3日曜日 3,000 円/年	経験者の社会人 学生のボランティア
音人(おとひと)	日曜午後 月3回程度 1,000 円/月	元中学校教諭

※この団体以外で4つほど教員が立ち上げる予定

○一宮市中学校・・・19校

○活動場所・・・学校(電子錠化 スマートロック)

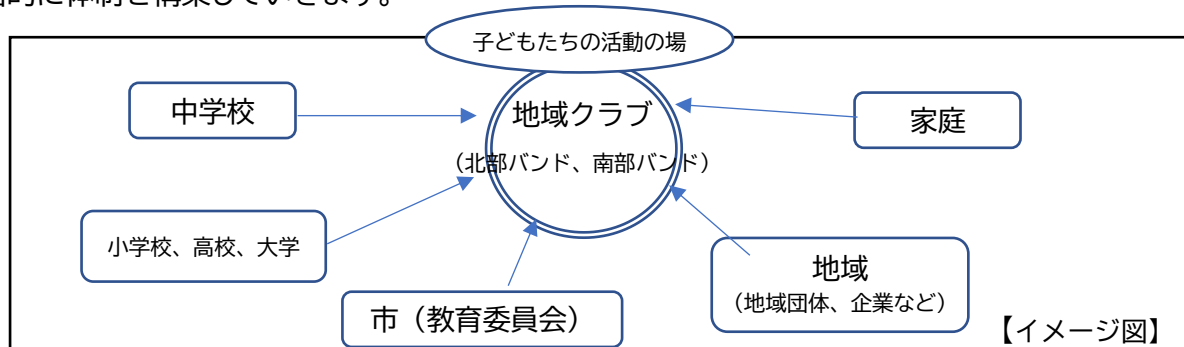
○運営を担う事務局・・・1つの運営事務局に4つの団体がぶら下がっているイメージ

③ 保護者会資料

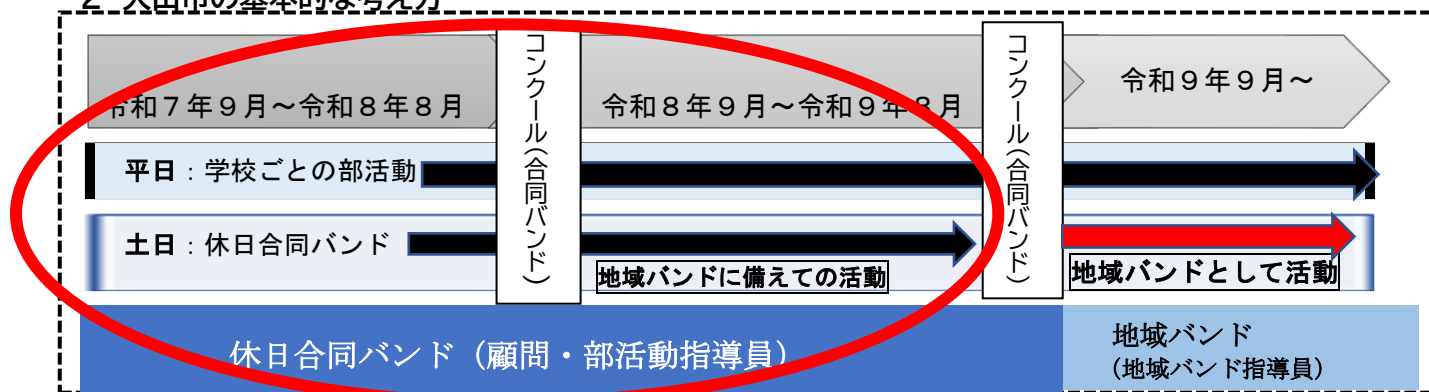
1 部活動地域展開について

国の方針を受け、犬山市では令和9年9月～吹奏楽部の休日の活動を「地域バンド」として実施する予定です。地域展開は、学校から部活動がなくなってしまう前に、子どもたちが将来にわたり安心して吹奏楽を続けられる環境を整えることを目的としています。

関係する様々な人たちが、それぞれの役割を担い、地域クラブの活動を支援する環境を整えるため、段階的に体制を構築していきます。



2 犬山市の基本的な考え方



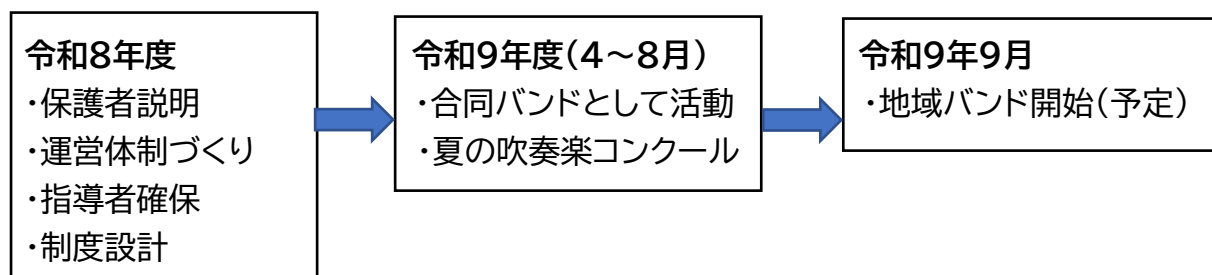
※活動への参加は希望制となり、活動に必要な経費について会費等の負担が必要となる見込み

3 地域バンドになると変わること

部活動の活動と地域クラブでの活動の違いを以下のように整理し、調整を進めています。

	部活動の活動(休日合同バンド)	地域クラブの活動(地域バンド)
運営体制	北部バンド、南部バンドを部活動として各学校の教員がすべてを運営	北部バンド、南部バンドとして、地域バンドのスタッフが役割分担し、音楽指導、運営補助を担う。 また、コンクールへの参加や行政支援を受けるために「認定地域クラブ」の認証を受ける。
活動経費	学校予算、市(教育委員会)予算、必要に応じて実費徴収	参加費を徴収。 参加費で賄う経費と市費で補う経費の整理をした上で、可能な限り低廉な額となるよう金額設定する。
活動場所	平日は各中学校で活動。 休日は犬山中(北部バンド)、東部中(南部バンド)を拠点とし活動。	学校の施設や楽器など、引き続き使用できるよう調整中。 休日の活動は送迎負担を念頭に置き、運用を検討する。

4 今後のスケジュール



地域クラブの役割分担等(案)

まずは令和 9 年 9 月から開始する地域クラブの大まかな役割分担を以下のように整理し、調整を進めています。

項 目	役 割	担い手
市(教育委員会)	地域クラブ制度設計 予算管理・補助金申請 学校施設の利用調整 制度の評価・改善 指導者研修	・市学校教育課 ・市文化推進課
地域クラブ	地域クラブ運営 年間活動計画の作成 指導者の確保・配置 日常の指導 入退会・出欠管理 保護者への連絡・調整 会費徴収・会計管理 コンクール・演奏会参加調整	・登録指導員(プロ) ・登録指導員(一般) ・教職員(有志) ※地域クラブ指導員として ・保護者(有志)
学校	学校施設の利用調整 楽器・備品の管理	・校長 ・教職員
家庭	会費負担 送迎	・保護者
地域	発表機会の提供、協賛など側面的支援	・地域住民、地域団体、市内企業など

令和8年度 中学校総合体育大会 結果

■ 尾北支所大会 結果

□ 休日合同クラブ

- 優勝：ハンドボール男子 犬山 HC【城中・東中】
：ソフトボール 犬山合同チーム【4 中学校】
：バスケットボール女子 犬山北部地域移行部活動【犬中・城中】
- 準優勝：ハンドボール女子 犬山市立城東中学校【城中】
：卓球女子 犬桜クラブ【城中・東中】
- 3 位：剣道男子 犬山合同クラブ【犬中】

□ 認定地域クラブ

- 優勝：バレーボール女子 KENNAN VBC
- 準優勝：軟式野球 INUYAMA—JHBC
水泳男子 SWF SWIM TEAM WAN
水泳女子 SWF SWIM TEAM WAN
- 3 位：バレーボール男子 TEAM サークル 1

■ 西尾張大会・吹奏楽コンクール西尾張地区大会 結果

□ 休日合同クラブ

- 優勝：ソフトボール 犬山合同チーム【4 中学校】
バスケットボール女子 犬山北部地域移行部活動【犬中・城中】

□ 認定地域クラブ

- 優勝：バレーボール女子 KENNAN VBC
- 準優勝：軟式野球 INUYAMA—JHBC

□ 休日合同バンド

- North wind Orchestra 金賞
- South wind Orchestra 金賞

■ 県大会 結果

□ 休日合同クラブ・バンド

- 3 位：ソフトボール 犬山合同チーム【4 中学校】
バスケットボール女子 犬山北部地域移行部活動【犬中・城中】

□ 認定地域クラブ

- 準優勝：バレーボール女子 KENNAN VBC

□ 休日合同バンド

- North wind Orchestra 銀賞
- South wind Orchestra 金賞

■ 東海大会 結果

□ 認定地域クラブ

- バレーボール女子 KENNAN VBC 1 回戦敗退

地域クラブへの展開状況(R8.8現在)

競技種目	R8.夏大会	R8.9以降
軟式野球	★INUYAMA-JHBC	
サッカー	★犬山地域サッカークラブ(犬山市サッカー協会)	
	★城東地域サッカークラブ(犬山市サッカー協会)	
	★南部地域サッカークラブ(犬山市サッカー協会)	
	★東部地域サッカークラブ(犬山市サッカー協会)	
バレーボール (男子)	★TEAMサークル1	
	★こくまろkids中学部	
	FROGS	
バレーボール (女子)	★TEAMサークル1	
	★こくまろkids中学部	
	★KENNAN VBC	
	FROGS	
卓球(男子)	休日合同クラブ	★犬桜クラブ
卓球(女子)	休日合同クラブ	
バスケットボール (男子)	DRAIONS	
	休日合同クラブ	★犬山市地域部活動バスケットボール部
バスケットボール (女子)	★Ivy Basketball club	
	★PEACH GIRLS ※1	
	Queen Bee	
水泳	★SWF SWIM TEAM WAN	
ソフトボール	休日合同クラブ	★SWF SOFTBALL TEAM WAN
ソフトテニス(男子)	休日合同クラブ	★SWF SOFTTENNIS TEAM WAN
ソフトテニス(女子)	休日合同クラブ	★SWF SOFTTENNIS TEAM WAN
ハンドボール(男子)	休日合同クラブ	★SWF HANDBALL TEAM WAN
剣道	休日合同クラブ	認定地域クラブはなし
ハンドボール(女子)	休日合同クラブ	認定地域クラブはなし
バトミントン(男子)		★犬山ドリームズ
バトミントン(女子)		

※1 同競技団体との協議の結果、当分の間活動を実施しないことになった。

★認定地域クラブ

【中学生受け入れ可能競技】

競技種目	団体名	主催
ラグビー	マカレルホワイト	誠信高校
陸上	ナナラアスリート	誠信高校
硬式テニス	犬山硬式テニスクラブ	犬山テニスクラブ
剣道	剣友会	剣友会
	羽黒道場	羽黒道場
柔道	犬山柔道会	犬山柔道会

第 1 回 認定地域クラブ 代表者会

令和 8 年 8 月 1 8 日 (火) 19:00
於：市役所 2 階 2 0 3 会議室

■ あいさつ

■ 報告事項

- ☐ 認定地域クラブの「令和 8 年度 中学校総合体育大会」の結果

■ 協議事項

- ☐ 小学校 6 年生の募集について
 - 9 月初旬に小学校 6 年生および保護者に認定地域クラブの「見学会または体験会」のチラシ配布
- ☐ 運動場・体育館の使用について
 - 土曜日・日曜日の連続使用（週の活動時間は 1 1 時間程度）について検討
- ☐ 愛知県中小学校体育連盟尾北支所の動き
 - 「全国中学校体育大会」が令和 11 年に愛知県で開催。
 - 認定地域クラブの「市町またぎ」について
- ☐ その他

■ 意見交換

- ☐ 1 年間の認定地域クラブの活動の振り返り
- ☐ 認定地域クラブの活動を前に

■ 研 修（前田統括主査）

- ☐ 令和のスポーツ指導プレーブック

■ そ の 他

第 1 回 認定地域クラブ 代表者会 まとめ

令和 8 年 8 月 1 8 日（火）19:00
於：市役所 2 階 2 0 3 会議室

■ 報告事項

- ☐ 認定地域クラブの「令和 8 年度 中学校総合体育大会」の結果
- ☐ 犬山市の認定地域クラブ一覧（R8.8 現在）
- ☐ 参加者名簿提出の依頼

■ 協議事項

- ☐ 小学校 6 年生の募集について
 - 見学会または体験会の開催を 9 月から 1 0 月に設定、9 月初旬に小学校 6 年生および保護者に認定地域クラブの「見学会または体験会」のチラシ配布。
※ INUYAMA - JHBC は、夏休み中（平日・休日）に体験会を実施。
- ☐ 運動場・体育館の使用について土曜日・日曜日の連続使用（週の活動時間は 11 時間程度）について検討し、希望するクラブについては可能な範囲で貸し出しをする方向で確認。

■ 質問・意見交換で出された内容

- ☐ 地域クラブの支援について
 - 消耗品の補充は、各クラブで対応。古くなった備品の買い替え・修理等はどこをお願いをすればよいのか？
 - 暑さ対策で、WBGT 測定器やスポットクーラー、冷風機。扇風機等の充実。
 - 地域クラブの活動を支援する方法がたくさんあるとよい。市の支援だけでなく自動販売機の設置も支援の一つの方法では。
 - 子どもたちの送迎の支援。難しいがわん丸バスの活用。
- ☐ 学校・教育委員会との連携
 - チームの様子を SNS 等で発信している地域クラブもある。学校、教育委員会でも地域クラブの活動の様子を発信して保護者や市民に周知をしてほしい。
 - これから実施される各種大会等で顧問者会等が開催される。顧問者会に参加した先生とクラブ関係者との連携が大切。
- ☐ 体育器具庫の整理整頓ができていない学校があり、利用するときに危険を感じることもある。利用しやすい倉庫等にしてほしい。
- ☐ 中小学校体育連盟尾北支所に対して
 - 認定地域クラブの要件で「市町またぎ」を認めてほしい。
- ☐ 子どもがスポーツを行える環境を整え、持続可能な活動にしていかななくてはならない。そのために場、お金、指導者（人）の支援が大切。スポーツをやりたいと思ってもお金や送迎を考え、あきらめる子どもをなくしていきたい。

■ 研修を実施

- ☐ 令和のスポーツ指導プレーブック
ーアスリート中心の環境づくりと徹底した安全管理ー

保護者の声から考える地域クラブの課題

1 情報発信について

- ・ 1枚で分かる統一ガイドの作成
種目ごとの「月額目安／追加費用（用具・大会・保険）／活動回数／場所／送迎の要否／対象学年／申込方法／退会方法」を同じフォーマットで掲載
 - ・ よくある質問（FAQ）を作成、随時更新
 - ・ 年間スケジュールの早期提示（いつから何が変わるか、学年別・年度別ロードマップ）
- 👉 HPの活用、新たなフォーマットによる情報発信

2 費用について

- ・ 参加費補助（所得連動、多子世帯や1人親世帯への支援）
 - ・ 月謝、保険、登録費の一部を費用負担
 - ・ 月謝の上限額の設定・価格の見える化（遠征・合宿は任意などのルールを設ける）
 - ・ 備品・用具・ユニフォーム等に関する費用負担
 - ・ クラブの会計透明化（収支報告の公開、現金集金の禁止）
- 👉 団体からの意見を踏まえ、チーム・個人で所有する備品や用具を整理し、支援を検討

3 送迎・移動手段について

- ・ 距離が極端に遠くならない活動場所の配置
 - ・ 移動の負担（大会参加へのバス利用、相乗りの仕組み構築）
- 👉 活動拠点をローテーションする等の地域クラブへの働きかけ

4 安全管理について

- ・ それぞれの案件に関する責任の所在を明文化
 - ・ 参加者の傷害・賠償までをセットにし、保護者にわかりやすく示す
 - ・ 緊急時対応の統一手順の作成（熱中症・救急搬送・保護者連絡・引渡し基準）
 - ・ 連絡手段の確立（クラブと保護者）
- 👉 対応フローチャートの作成・共有、安全管理講習会の実施

5 指導者について（質の確保・ハラスメント不安の低減）

- ・ 指導者の採用・配置の基準を設定
 - ・ 身元確認、研修の実施、暴力・ハラスメントの禁止条項、違反時の登録停止
 - ・ 指導者研修の定期的な実施（コンプラ、子どもの発達、熱中症、救命、危機対応 等）
 - ・ 指導者の通報窓口の設置（学校や団体内部ではなく行政が受け、調査・改善命令までの流れを作る）
- 👉 行政が主導する定期的な資質向上研修会の実施

6 活動機会について

- ・ 学校施設の優先利用ルール（地域クラブが学校体育館等を使える枠を行政が確保）
 - ・ クラブ側の初心者への入口（体験会）を制度化
 - ・ 種目が1団体の独占にならないよう、継続して活動団体を模索し、子どもの選択肢を作る
- 👉 活動場所に関する優先利用の制度化、継続的な受入団体の模索



過去の記事は
こちらから

犬山市部活動地域展開 News No.20

★スポーツ★



【休日活動の完全地域展開へ】

令和8年9月から、すべての種目において、休日の活動を地域展開します。

平日の活動については、これまで通り学校部活動として実施し、段階的に地域展開を進めていきます。

さらに令和9年度からは、認定地域クラブとして夏の大会へ参加する予定です。学校部活動から認定地域クラブ・クラブチーム等、活動の場が移行していく中でも、生徒が安心してスポーツに取り組める環境づくりを進めてまいります。

★吹奏楽★



【引き続き合同バンドとして2拠点で活動】

吹奏楽については、令和8年9月以降も引き続き合同バンドとして2拠点で活動します。

令和9年度夏の吹奏楽コンクールまでは、現在の合同バンドとして活動・コンクール参加を継続する予定です。

その後、令和9年9月以降は、地域バンドとして地域展開し、学校部活動から切り離した形での活動開始を予定しており、地域展開に向けた準備を進めていきます。

吹奏楽保護者会のご案内



犬山 North wind Orchestra

日時：9月12日（土）

10時30分～

場所：犬山市立犬山中学校
（3Fふれあいルーム）

対象：犬山中・城東中 保護者様

犬山 South wind Orchestra

日時：9月12日（土）

8時30分～

場所：犬山市立東部中学校
（3F会議室）

対象：東部中・南部中 保護者様

1・2年生の保護者の皆さまを対象に地域展開について、犬山市の方向性や地域バンドとなるとどんなことが変わるのか、今後のスケジュール等、お話をさせていただく予定です。

※小学生の保護者の参加も可能です！！



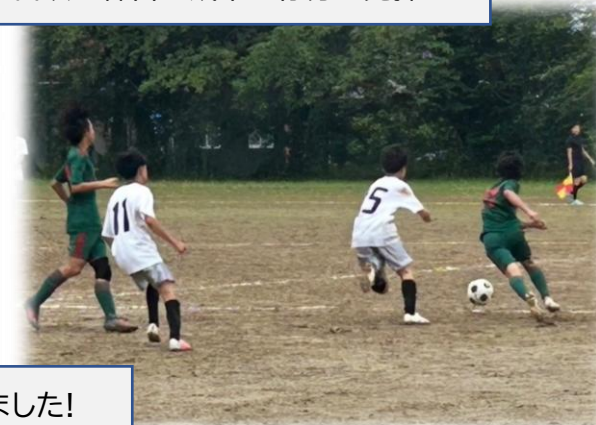
★犬山地域クラブ 管内大会ダイジェスト★



日頃の練習の成果を存分に発揮!!



仲間と支え合い力を合わせ戦いました!



夏の管内大会では、各会場で熱戦が繰り上げられました。選手・生徒達は仲間と共に力を尽くし、練習の成果を存分に発揮されました。勝敗を超えて得られた経験や絆は、今後の学校生活や成長につながる貴重な財産となることでしょう。



地域展開することのメリットって・・・！？

- ・地域の経験豊富な指導者や専門家から継続に学べます。
- ・中学校卒業後も地域クラブで継続でき、生涯スポーツ、生涯音楽につながります。
- ・他校の仲間との交流が広がり、人間関係や視野が広がります。
- ・学校にない種目や活動にも参加しやすくなります。
- ・自分に合ったレベルや活動頻度を選びやすいです。



知っておきたいスポーツの時間とケガのヒミツ

土日の部活動が「地域のクラブ」へ展開する中で、学校以外の練習にたくさん参加できるようになる人もいます。しかし、「たくさん練習すればするほど強くなる」とは限りません。国や専門家が警告する、練習時間とケガのリスクについて正しく知しましょう。

① 練習時間が長すぎるとケガのリスクが跳ね上がる！

○「年齢×1時間」の壁

スポーツ医学の世界では、1週間の合計練習時間が「自分の年齢（時間）」を超えると、疲労骨折などの「過度な練習によるケガ（スポーツ障害）」のリスクが急激に高まることが分かっています。14歳なら、週14時間が目安です。

○部活＋地域クラブの落とし穴

スポーツ庁の新ガイドラインでは、学校の部活と地域のクラブ活動の両方に参加する場合も、合計で週11～12時間程度に収めることを強く求めています。両方に通って練習時間がダブルになると、成長期の大切な体のケガのリスクがあがります。

○休養は「サボり」ではなく「練習」

国の指導指針でも、週に2日以上以上の完全休養日（平日1日、土日のうち1日以上）が必須とされています。筋肉や骨は、休んでいる間に元より強く修復されます。

② 成長期の中学生の体は「大人のミニチュア」ではない

中学生の骨の端には、骨が伸びるための「成長軟骨」という消しゴムのように柔らかい組織があります。体が硬いまま激しいジャンプや投球を繰り返すと、筋肉に引っ張られてこの軟骨が剥がれたり変形したりします（オスグッド病や野球肘など）。さらに、疲労でフォームが崩れると特定の関節だけに負担が集中し、致命的なケガにつながります。

～～全力でスポーツを頑張りたい家庭への「**4**つのケガ予防策」～～

① 睡眠時間を8時間

睡眠時間を「8時間以上」にする。睡眠が8時間未満になるとケガの確率が1.7倍に高まります。まずは睡眠を最優先で確保してください。

② 練習時間の「10%ルール」

練習の「10%ルール」を守る。1週間の練習量やキツさを、前の週より10%以上急に増やしてはいけません。長期休み等の急な負荷増は厳禁です。

③ クロストレーニング

「クロストレーニング」を取り入れる。単一競技の継続は特定部位を酷使します。別スポーツや普段使わない筋肉を動かし全身をバランスよく発達させましょう。

④ 痛みのサインを見逃さない

保護者が「痛みのサイン」を見逃さない。子供は痛みを隠しがちです。起床時の重だるさ、歩き方の違和感、関節の痛みを察知したら、保護者主導ですぐ専門医を受診させ、休ませる勇気を持ってください。

（問い合わせ） 学校教育課 44-0350